

こやまだより

野火止 のびどめ

2021

No.73

編集 発行

(福)東京都社会福祉事業団

東京都小山児童学園

〒203-0041 東久留米市野火止 2-22-26

電話 042(471)0041

FAX 042(475)9046

<https://koyama-gakuen.jp/>

令和3年5月31日発行

令和3年度/登録第1号



日頃から、学園児童を応援していただき、ありがとうございます。

4月から、小山児童学園園長に着任いたしました。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

この3月、高校卒業に伴い8人の卒園生を送り出しました。進路は、大学や専修学校への進学、就職と様々ですが、各人が新しい生活へと希望を持って羽ばたいていきました。学園生活を通じて身に着けた知識や経験を踏まえ、自信を持ってこれから的人生を歩んで行って欲しいと思います。

また、新たに学園で生活を始めた児童は、小学生から高校生までの8人です。これまで在園していた子どもたちもそれぞれ進学や進級をし、皆、新しい環境に適応しようと頑張っています。職員も、園長の私をはじめ新規採用の職員や転入職員も加わっており、各寮の環境や雰囲気も変わりました。

さらに、本稿執筆時現在、3度目の緊急事態宣言が出されており、不要不急の外出禁止や自宅学習、部活動の休止など、何かと子供たちの生活に制約がかかってしまっているような状況です。

こういった中ではありますが、子供たちは、毎日園庭で元気に遊んでいます。園としては、コロナ禍であっても、子供たちが笑顔で、安心して安全に過ごすことができる施設運営を目指し、職員一同尽力して参ります。皆様方にはこれまで同様、応援していただけましたら幸甚です。

園長 山川 幸宏

門出を祝う会

3月21日8人の主役の卒園児童を囲み門出を祝う会を開催しました。

コロナ感染症防止対策を講じての祝う会でしたがお祝いの言葉もそれに答える卒園児童の言葉も一つ一つが会場の全員の心にしみる良い会でした。

毎年鳥居さんの見事な卒園生の名前の貼り出しの協力もあり卒園、進級児童をはじめ、皆でお祝いする気持ちがストレートに伝わりました。また感染防止の協力のもと無事終わらせることができました。本当にありがとうございました。

松寮 和田



Congratulations!



(3)

こやまだより 野火止

令和 3年 5月 31日



ありがとうございました



3月で6年間勤務させて頂いた小山児童学園を退職いたしました。多くの子どもたちとの出会いと別れがありましたが、子どもたちの元気な顔と成長を見られたことが日々の仕事の励みとなっていました。

これからも様々な変化が必要な時代においても、施設職員の皆さんや地域の皆様のご協力により子ども達を見守り健やかな成長を応援していただきたくお願い申し上げます。最後に、色々と世話になり、本当にありがとうございました。

菅野

今年度より小山児童学園を異動となりました品川です。この3年間厳しい話をする事もありました。一緒に笑いあうこともありました。一緒に悩む事もありました。それもこれも自分の言葉に子ども達が耳を傾けてくれたからこそ様々なやり取りが出来ました。自分は小山児童学園の子ども達と職員の皆様との出会いを財産とし、ここでの思い出を胸に新天地でも色々な事にチャレンジしていきたいと思います。3年間お世話になりました。

品川



2年間お世話になりました。施設長として初めての勤務、特に後半はコロナ禍での運営になりましたが、子どもたち、職員の皆さん、地域の皆さんに支えられて、あっという間に過ぎてしまった感があります。様々な出来事がありましたが、学園の子どもたちの笑顔は、何物にも代えがたい思い出となっています。

さて、4月からは立場は違いますが、引き続き子供や子育て世帯を支援する業務に取り組んでいます。子どもたちの未来のために、今後もよろしくお願ひします。

田窪

子ども達の成長過程に12年も立ち会えたことは、かけがえのない時間でした。

私が皆さんに教わったことは、上手くいかないことがあっても持ち直し乗り越える力に変えられることです。

もっている力を大事に、毎日を楽しんで下さいね。離れていても、陰ながら応援しています。

増澤



小山児童学園では4年お世話になりました。これまでいろいろ子ども達から学ぶこともあり、今思い出してみると楽しいことも大変だったこともいっぱいありました。でも自分の中で皆さんと関わっているのがすごく楽しく充実したものになっていました。これから的人生色々あると思いますが、悔いなく自分の人生を歩んで欲しいと思います。皆さん頑張ってください。ありがとうございました。

吉田（拓）



退職・転出の方々

園長 田窪 和美
 管理GL 菅野 秀夫
 心理士 増澤 桂子
 松寮 品川 比呂武
 松寮 吉田 拓磨

転入・新入の方々

園長 山川 幸宏
 管理GL 杉本 玲子
 心理士 楠山 有希
 松寮 海老沢 敏行 関 晴香
 池田 圭那
 菊寮 古市 紀子

このたび、園長となりました山川です。都庁に入職してから今日までの30年弱、その間のほとんどを福祉分野の業務に携わってきましたが、児童養護施設での勤務は初めてとなります。

本庁以外の職場も久しぶりです。学園では、子供たちが着任初日から園長室に遊びにきてくれたり、園庭から園長室に向けて「えんちよー」と呼び掛けてくれたりしてくれるので、新鮮かつ楽しい毎日を過ごしています。

この子たちのために、日々頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

よろしくお願ひします

皆さま、初めまして。こんにちは。
 今年度 4月より管理グループリーダーを務めることになりました杉本 玲子です。3月末までは事務局で勤務していました。
 子どもたちの安全で安心できる生活環境づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



はじめまして。

4月から小山児童学園に勤務することになりました、菊寮の古市です。

以前は知的障害児の施設で働いてました。養護施設での勤務は初めてで戸惑いが多く、緊張の毎日です。緊張の中にも嬉しい出来事がいくつありました。

皆さんと楽しい毎日を送っていきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。



4月から松寮で働くことになりました、海者澤です。
以前は知的障害児の入所施設で働いていました。

児童養護施設は数年ぶりなので、懐かしさとブランクを感じています。

なるべく早く仕事を覚えつつ、園の皆さんと仲良く楽しく生活をしながら、いっしょに成長していきたいと思っています。よろしくお願いします。



4月から小山児童学園松寮に入職した池田です。
以前は民間の児童養護施設で勤務していた経験があります。以前児童養護施設で働いていた時からブランクもあり、仕事内容も異なる部分が多いですが、経験を活かせる部分は活かしつつ新人の気持ちで仕事に取り組んでいきたいと考えております。よろしくお願いします。



4月から、小山児童学園の松寮に新入職員として入りました
関と申します。

以前は幼稚園で働いていました。

小山児童学園には、実習でお世話になり小山児童学園で働きたいという思いがありました。この4月から小山児童学園に働くことになったので、楽しく、笑って皆さんと生活を送っていくように努めていけるように頑張りたいと思うので、よろしくお願いします。





ピアノの担当になり発表会に参加させて頂きました。それぞれが好きな曲を上手に弾いていて感動しました。自分の好きな曲を選んだこともありたくさん練習できましたこと良かっただと思います。コロナということもあり、お客様を呼ぶことができませんでしたが精一杯頑張ったと思います。最後に先生の素敵なお演奏が聞くことができて嬉しかったです。毎年お世話になっていて感謝しています。ありがとうございます。

松寮 鈴木

ピアノ発表会



編集後記

今年度初の『野火止』いかがだったでしょうか。今年度の発刊は、ハラハラドキドキの予感がします。しっかりと、小山児童学園の情報をしっかりとお伝えしていきたいと考えています。
どうぞよろしくお願いします。

野火止担当 本(もと)